

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	K本社	階数	地上2F
建設地	広島県広島市安佐北区小河原町宇寺林1520番1	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条指定区域内	平均居住人員	35人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,960時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2018年4月16日
敷地面積	3,128㎡	作成者	(有)嶋田都市建築設計事務所
建築面積	1,655㎡	確認日	2018年4月17日
延床面積	2,045㎡	確認者	(有)嶋田都市建築設計事務所



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR のスコア = 2.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.6

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.5

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.6	スコア = 1.7	スコア = 3.1
<p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>断熱性能は、省エネルギー計算によりBPI_m=1.0以下となるように計画する。////自動水栓、節水型便器を採用し節水を図る。</p> <p>躯体と仕上げの別が容易な構造(LGS下地)とする。/</p>	<p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>/</p>	<p>設計の計画段階に配慮した事項</p> <p>各種設備の配管は耐用年数の高い材質を採用。/</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される